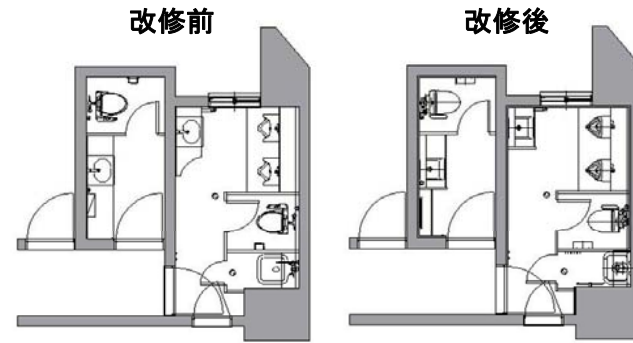


外観



1971年に完成した、地下1階、地上10階のビル。墨田川と両国国技館の間に位置している。

1F 女性トイレ ブース前通路 (改修前)



スペースが限られていたため、レイアウトの変更等は行わず、新規仕上げ材の厚みを抑える事により、パウダーコーナーを新設した。

2F 女子トイレ 洗面コーナー (改修前)



洗面周りには来客者に自社製品を使っていただけるよう、各種サンプルを常備。しかし、カウンター周りが煩雑になり、水ぬれも気になっていた。

2F 女子トイレ 洗面コーナー (改修後)



改修後はTOTOの洗面器一体型ツインデッキカウンターを採用。上部棚をドライエリアとして使えるため、ディスプレイにも適している。

1F 女子トイレ パウダーコーナー



洗面横に新設したパウダーコーナー。間接照明の付の鏡を採用し、印象的な空間を演出している。

1F 男子トイレ 大便器ブース



ブースの扉部分と他の色味を濃淡を付けて変えることで、空間にテンポを与えている。

2F 男性トイレ ブース前通路 (改修前)



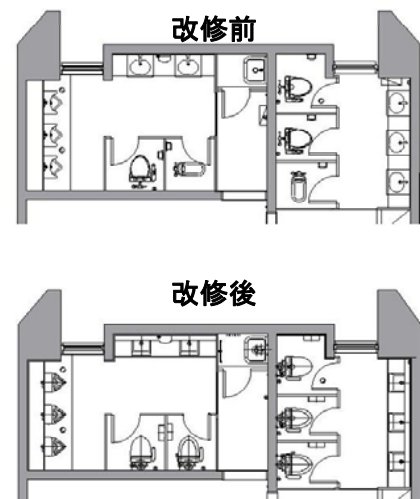
改修前のトイレは、白の塗装壁とグレーの床で、冷たい印象を受けてしまう。

2F 男性トイレ ブース前通路 (改修後)



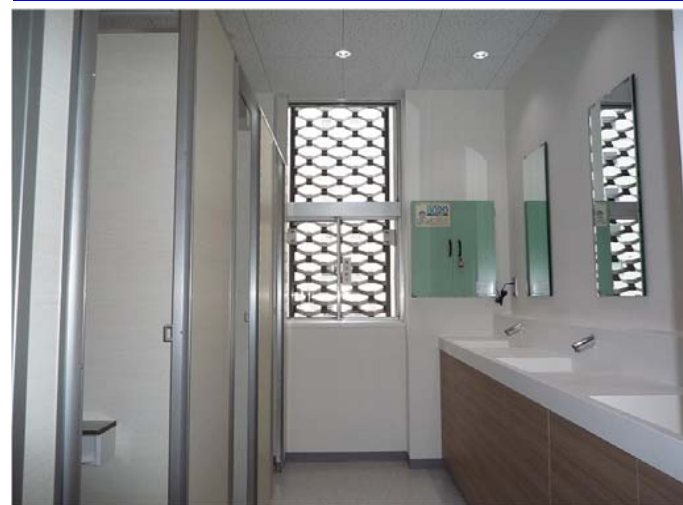
改修後は木目の色調と白とのコントラストで、温かみと清潔感のあるトイレ空間になった。

2F トイレ 図面



1F同様レイアウトはそのままに、洗面周りの使い勝手向上や、空間全体のイメージアップを図って改修を行った。

2F 女性トイレ ブース前通路



既存の窓を活かして、外光を取り入れる事により、清潔感や木目のあたたかみを感じられる空間になった。

建築概要

名称	ライオン両国ビル
所在地	東京都墨田区横綱1-2-22
施主	ライオンビジネスサービス株式会社
設計	TOTOエンジニアリング株式会社 設計部
施工	TOTOエンジニアリング株式会社 東京支店
竣工年月	2013年6月

水まわりの特長

<改修の経緯>
ビル竣工から40年以上を経て建物全体の老朽化が進んでいた。また、ビル1、2Fのトイレは来客の方が使われることもあり、設備の更新を図るために改修工事を実施。合わせて社員の満足度の向上も目指した。

<トイレの特長>
来客へのイメージが向上するよう、明るく快適で、健康的なイメージの内装を選定。また、最新器具で節水性、清掃性も向上したトイレに一新した。1F女性トイレにはパウダーコーナーを新設する事で、女性配慮も向上している。